

第57回「スポーツと音楽都市」宣言記念
スポーツ・音楽功労者 被表彰者名簿

【スポーツ部門】

(五十音順/敬称略)

	氏名	役職等	推薦団体
1	いからし みつかず 五十嵐 光一	新潟市合気道協会 会長 新潟市西蒲区スポーツ協会 会長	新潟市西蒲区スポーツ協会
		新潟市西蒲区体育協会(現 スポーツ協会)の副会長、会長を歴任し、長年にわたり協会の運営に携わり、地域スポーツの発展・普及振興に寄与してきた。 平成28年には「角田山一周ハーフマラソン大会」を発案し、実行委員長として地域の豊かな自然を活かした特色のある大会を定着させた功績は顕著である。 また、新潟市合気道協会会長の他、新潟県合気道連盟副会長として、合気道の普及・拡大に尽力している。	
2	いけい みつえ 池井 光江	新潟市スポーツ推進委員	新潟市スポーツ推進委員連盟
		平成6年から現在までの長きにわたり、西区笠木小学校区のスポーツ推進委員として、地域や市全体のスポーツ活動に積極的に参加し、スポーツ振興に貢献している。	
3	いしかわ まさかず 石川 正和	新潟市スポーツ推進委員	新潟市スポーツ推進委員連盟
		平成2年から現在までの長きにわたり、西区坂井輪小学校区のスポーツ推進委員として、地域や市全体のスポーツ活動に積極的に参加し、スポーツ振興に貢献している。 また、平成24年・25年には、新潟県スポーツ推進委員協議会の評議員を務めるなど、組織運営や各種事業の運営に尽力している。	
4	おやなぎ けんや 小柳 健也	新潟市柔道連盟 理事	新潟市柔道連盟
		新潟市柔道連盟の理事として、連盟の運営に携わり、長年にわたって柔道の発展に寄与してきた。 また、意欲的にジュニアの指導に力を注ぎ優秀な選手を輩出するなど、ジュニア選手の育成・強化に尽力し、競技の普及・拡大に努めてきた。	
5	かさはら くによし 笠原 邦義	新潟市バスケットボール協会 副会長	新潟市バスケットボール協会
		新潟市バスケットボール協会の副理事長、副会長及び県協会、県クラブ連盟の役職を歴任し、長年にわたって協会の運営に携わり、バスケットボールの普及・発展に寄与してきた。 平成26年度には、広域市町村合併により懸案であった市協会の一本化に尽力し、組織基盤の整備・充実を図った。 また、市民総合体育祭など大会等の運営に中心的な役割を担い、地域スポーツの振興に多大な貢献をしている。	
6	しおだ じゅんざぶろう 塩田 純三郎	新潟市スキー協会 副会長	新潟市スキー協会
		新潟市スキー協会の設立当初から協会の基礎づくり及び運営に携わり、平成16年からは副会長として、長年にわたって協会の発展に寄与してきた。 特に、市民スキー大会、女性スキー教室、ジュニアスキーフェスティバル等の運営に尽力した。 平成8年ジュニアの育成事業としてジュニアチームを立ち上げ、全国大会に出場する選手を多数輩出するなど、競技の普及・拡大に努めてきた。 また、新潟市スポーツ協会の理事として19年間務め、市のスポーツ振興にも多大な貢献をした。	
7	そでやま しんぞう 袖山 伸蔵	新潟市西蒲区ゲートボール協会 会長 新潟市ゲートボール協会 副会長	新潟市ゲートボール協会
		新潟市西蒲区ゲートボール協議会の事務局長、理事、会長を歴任し、同協議会の運営に携わり、長年にわたってゲートボールの発展に寄与してきた。 また、NPO法人新潟市ゲートボール協会の解散を経て、新しく発足した新潟市ゲートボール協会の副会長に就任し、競技委員長として大会のスムーズな競技運営に取り組みとともに会員の技術向上に尽力するなど、競技の普及・拡大に努めている。	
8	ふじい たかし 藤井 孝志	新潟市スポーツ推進委員	新潟市スポーツ推進委員連盟
		平成6年から現在までの長きにわたり、南区庄瀬小学校区のスポーツ推進委員として、地域や市全体のスポーツ活動に積極的に参加し、スポーツ振興に貢献している。	

第57回「スポーツと音楽都市」宣言記念
スポーツ・音楽功労者 被表彰者名簿

【音楽芸能部門】

(五十音順/敬称略)

	氏名	役職等	推薦団体
1	このま いさむ 木間 勇	新潟市民謡連盟まつり特別委員会 委員長 一般財団法人新潟市音楽芸能協会 代表委員	新潟市民謡連盟
		新潟市における民謡の普及、保護活動に尽力する一方、愛好者・後継者の育成に力を注いできた。また、新潟まつり大民謡流しでは、連盟の地方副部長として地方編成の作業や練習会の準備を行うほか、練習会場確保には市当局と連携し、確実にその責務を果たしている。さらに、連盟の新潟まつり特別委員会正・副委員長として、参加団体募集要項や踊り会場の配置図の作成等に携わる際は、綿密な仕事ぶりでその激務をこなしており、新潟まつり大民謡流しへの貢献は誠に多大なものがある。	
2	さかつめ のぶこ 坂爪 ノブ子	新潟宝生会 監査	新潟宝生会
		長年、新潟宝生会の役員の任に就き、「新潟市芸能まつり」及び新潟宝生会の行事に貢献してきた。また、音楽関係の各種行事に積極的に参加するなどして、新潟市における能楽(宝生流)の普及に大いに尽力している。	
3	なかじま だいすけ 中島 大輔	新潟市音楽芸能協会 理事 新潟市民吹奏楽団 代表	新潟市民吹奏楽団
		長年にわたり、新潟市民吹奏楽団の代表を務めるほか、新潟市音楽芸能協会理事の任に就き、「新潟市芸能まつり」をはじめとする団および協会の事業に貢献してきた。特に、平成19年に新潟市の政令指定都市移行を記念し開催された「新潟市芸能まつりメインステージ」、「ラ・フォル・ジュルネ新潟『熱狂の日』音楽祭2011プレ公演『0才からのコンサート』』といった公演においては、その運営に尽力するほか、新潟プラスレッスンによる楽器指導、新潟市内の施設訪問演奏、講習会の開催を通じて、新潟市における吹奏楽の普及と演奏技術の向上に努めており、その功績は大きい。	
4	みつぼり かずえ 三堀 和江	新潟県能楽連盟 理事 新潟県観水会 副会長	新潟観水会
		能楽の世界においては女性役員が少ない中、新潟市における能楽普及活動を長年にわたり陰で支え、現在は新潟観水会(新潟市内の観世流能楽7団体で構成)副会長、新潟県能楽連盟の役員として新潟市における能楽の発展に貢献しており、その貴重な活動ぶりは特筆に値するものがある。また、リ्यूとびあ主催の講座「舞の習い」では、観世流能楽師山階彌右衛門氏や山階弥次氏をサポートし、講師として18年にわたり謡・仕舞の稽古で受講生を指導、その卒業生は現在の新潟市の能楽を支えており新潟市における能楽の普及への功績は多大である。	
5	むとう ひろし 武藤 宏司	新潟県邦楽連盟 会長 新潟市三曲連盟 副会長	一般財団法人新潟市音楽芸能協会・ 新潟市三曲連盟
		本年創立65周年を迎えた箏曲松濤會の主宰として門下生の指導を行いながら、新潟市三曲連盟の事務局・副会長の任に就き連盟行事の企画運営において中心的な役割を担っている。新潟市音楽芸能協会においては、まつり委員、総務委員、代表委員としてその運営に貢献してきた。また、新潟市音楽芸能協会主催の小学校邦楽鑑賞特別教室講師、新潟大学非常勤講師、新潟青陵大学箏曲部講師として新潟市における邦楽・三曲音楽の普及活動と後進の指導にも率先してあたる他、新潟県邦楽連盟会長及び県外大学の非常勤講師を務めるなど、県内外の邦楽・三曲音楽の普及にも尽力しており、その功績は多大である。さらに、演奏家としても県内外において活発に活動しており、「第63回新潟市芸能まつりメインステージ」(H27)において、新潟市の名所を唄に織り込んだ自作の「柳都八景」を、歌詞に因んだ新潟市の美しい映像とともに演奏、同年12月には「東アジア文化都市2015」の閉幕式(於:韓国清州市)に新潟市訪問団として参加、同曲を映像と韓国語に訳した歌詞とで披露し好評を得た。	